

漕艇部だより

32 巻第 3 号

発行 大阪大学漕艇部

発行日 2018 年 7 月 14 日

発行者 米田 三穂

2018 シーズンも残りわずかとなりました。今シーズン最後の漕艇部だよりをお届けいたします。

多くの新入部員を迎え、100 名近い大所帯となりました。幸いにも先日発生いたしました大阪北部地震による艇や部員への被害はなく、関西選手権とインカレでの目標達成に向けて練習に励んでおります。部員一丸となって残り 2 ヶ月を全力で駆け抜けて参りますので、ご声援よろしくお願いいたします。

もくじ

・ 同封書類のご案内-----	1	・ 国体ブロック予選出場 -----	3
・ 関西選手権のご案内-----	1	・ 課外活動総長賞特別賞受賞のご報告 -----	4
・ 全日本大学選手権のご案内 -----	1	・ 保護者会のご報告 -----	4
・ 阪名戦のご報告 -----	2	・ 納会のご案内 -----	4
・ 朝日レガッタのご報告 -----	2	・ 黒田英三先生ご逝去のお知らせ -----	4
・ 西日本選手権のご報告 -----	3	・ 後援会費を納入いただいた皆様 -----	5

同封書類のご案内

今回発送の漕艇部だよりには以下の書類を同封しております。ご確認ください。

- ・ ペイパル及び自動振替のご案内
- ・ 後援会費納入のお願い(既納の方には同封していません)

関西選手権のご案内

8 月 11 日(土)～12 日(日)浜寺漕艇場にて開催される平成 30 年度関西選手権に男子 8 クルー、女子は今回からオープン種目として復活した女子舵手付フォアを含む 5 クルーが出漕いたします。また、同時に開催の浜寺杯にはジュニアエイトが出漕予定です。昨年、阪大の対校エイトは 3 年ぶりの 2 回目の優勝を飾ることができました。2 連覇を達成できるように、また、全クルー目標達成できるように、全力を尽くしてまいりますので、ご声援よろしくお願いいたします。

全日本大学選手権大会・オックスフォード盾レガッタのご案内

戸田漕艇場にて 9 月 6 日(木)～9 日(日)開催される全日本大学選手権大会に対校エイト、対校女子クオッド含む男女 10 クルーと 9 月 8 日(土)～9 日(日)に開催されるオックスフォード盾レガッタにジュニアエイトが出漕予定しており、9 月 1 日(土)から国立戸田艇庫にて合宿します。今大会で結果を残すことを目標に、この一年練習を重ねてまいりました。今シーズンの集大成、最終日に残れるように部員一丸となって挑みます。ご声援よろしくお願いいたします。なお、関東支部会については詳細が決まり次第メーリングリストにてご連絡いたします。

阪名戦のご報告

6月3日(日)、名古屋港漕艇センターにて第72回名古屋大学・大阪大学対校競漕大会が開催されました。**男子対校エイトは2年ぶりに、女子対校クォドルプルは3年ぶりに勝利し、トロフィーを奪還することができました。上回生の部では6種目中5種目で勝利し、2018シーズンの集大成に向けてますます勢いづいていると感じております。**また、来年は大阪大学主管で阪名戦の準備、運営を行う予定でございます。来年もこの伝統ある一戦で勝利できますよう精一杯頑張ってみますので、ご協力とご声援のほど、よろしくお願いいたします。

★主将 山本雄大

今年は部員全員で必死のバッチをモットーに練習して来ましたが、そして、阪名戦では男女対校がアベック優勝し、他の多くのクルーも快勝することができました。

この勢いのままに、次は関西選手権で関西に阪大の名を轟かし、インカレでも阪大の存在感を知らしめてきます。そのために、日々の練習からユニフォーミティーを追求し、艇速を0.01秒でも追い詰めて行きます。



▲男子対校エイト



▲女子対校クォドルプルと女子ダブルスカル

朝日レガッタのご報告

5月3日(木)～6日(日)に開催された第71回朝日レガッタに男女13クルーが出漕いたしました。男子対校エイトは残念ながらレーン侵害により除外となりましたが、**女子対校クォドルプルはメダルには惜しくもあと1秒及びませんでした。過去最高の4位入賞、男子対校フォアは1955年の優勝以来63年ぶりに決勝に進み、6位入賞を果たしました。**

★4回生漕手 中田健志

今年の朝日レガッタは数々の想定外のトラブルに見舞われましたがその度に部員、OBさん方、果ては知らない方々と多くの人たちに助けられました。そのおかげで男子舵手付きフォアにて63年ぶりとなる決勝へ進出することができました。対校クルーでない僕達が決勝に出られたことは周りからのサポートに加え選手層の厚みが出てきた証拠です。チーム阪大として力をつけてきた成果でしょう。関西選手権、インカレにおいても対校クルーに負けぬ活躍を目指し強い大学ということを示していきます。



▲決勝に挑む女子対校クォドルプル(天滞)



▲蹴り出し後の男子対校フォア(天満)

西日本選手権のご報告

6月9日(土)～10日(日)、浜寺漕艇場で開催された第3回西日本選手権に男女ジュニアクルー計7クルーが出漕し、男子舵手なしペアが決勝進出し、5位入賞という結果を収めました。悔しい思いをしたクルーも、今後の試合に向けての課題が見つかった試合となりました。

★2回生漕手 諸越研人

朝日から引き続き2回生コンビでのダブルスカルでしたが、試合の緊張感に飲まれ、最初のレースでは焦りが出てしまい自分たちのレースができませんでした。しかし、2レース目はしっかり自分達の漕ぎができ、3レース目ではスタートで出られた2艇をミドルスパートでしっかりと抜き去り、プラン通りのレース展開ができました。この試合で試合での駆け引きや判断力などたくさんのものが得られました。



▲男子ダブルスカル



▲男子舵手なしペア

国体ブロック予選出場

今年の福井国体出場を賭けて近畿ブロック予選に大阪から大阪選抜男子舵手付フォアに飛永、女子シングルスカルに平尾、奈良から奈良選抜の女子舵手付クォドルプルに増田、阿世知、中村、今玉利、渡邊、東海ブロック予選に三重から三重選抜の男子舵手付フォアに田中、中国ブロック予選に島根から佐藤萌の9名が出場します。

課外活動総長賞特別賞受賞のご報告

この度、大阪大学漕艇部が「課外活動総長賞(大阪大学未来基金事業)特別賞」を受賞いたしました。この賞は、課外活動において特に優れた活動を行った学生団体・個人が表彰されます。昨シーズンの関西選手権での男子対校エイトの優勝や、全日本選手権での男子舵手付きペア3位入賞などの成績が今回の受賞の理由となりました。今回頂いた総長賞に恥じぬよう、今後も邁進してまいります。

保護者会のご報告

5月20日(日)、私たちの練習拠点である守口艇庫に部員のご家族の皆様をお招きし、保護者会を開催いたしました。今年は52名の方にご参加いただき、艇庫や合宿所内の見学、エルゴ体験や試乗会などを通して、私たちの練習環境やボート競技について知っていただく機会となりました。



▲試乗会の様子



▲艇庫の前での集合写真

納会のご案内

今年の納会を下記の日程で開催いたします。後援会の皆様にもご参加いただければと思います。

日時：2018年9月16日(日) 13:00～

場所：大阪大学漕艇部守口艇庫

納会に関して何かご不明な点がございましたら、主務の見砂(osospraypray@gmail.com)までご連絡下さい。

黒田英三先生ご逝去のお知らせ

去る5月28日に元漕艇部長の黒田英三先生(S37卒)がご逝去されました。1986年に漕艇部長にご就任され、大学との折衝に加え、マネジメント体制の構築や部員増加による漕艇部の活性化、漕艇部便り発刊、合宿所建設など16年間阪大漕艇部の発展にご貢献いただきました。さらに、大阪ボート協会会長として1997年の大阪なみはや国体開催、大阪五輪誘致活動や大阪ボート協会の一般社団法人化など、関西ボート界の発展にもご尽力いただきました。告別式には多くの大学関係者、関西ボート界の皆様、漕艇部後援会員が参列し、黒田先生との最後のお別れを惜しましました。黒田先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

後援会費を納入していただいた皆様(2017 年 9 月 1 日～2018 年 6 月 30 日現在)

目標額 650 万円に対して 6 月 30 日現在 4,484,043 円

※未来基金に関しては 5 月 31 日までに納入を確認できた方々を掲載しております。(敬称略)

S28 米野 元夫	S45 谷本 勇身	H01 出口 剛也	H10 高畠 康之	H23 繁昌 和也
S28 田澤 仁	S45 宮内 修平	H02 岸本 博人	H10 難波 誠	H23 山本 卓也
S29 大河内 宏	S46 三浦 誠次	H02 久保 隆彦	H10 蓮沼 誠久	H24 平岡 乃里子
S29 木野 廣一	S46 松田 准一	H02 佐藤 弘康	H10 村上 陽介	H24 菱川 友輔
S29 坂見 史朗	S47 片山 房一	H02 野阪 泰三	H10 吉田 大輔	H24 堀内 啓吾
S29 嶋谷 幸雄	S48 小畑 恒夫	H02 平野 敦嗣	H11 國松 祐樹	H24 宗廣 友佳
S32 岡崎 好雄	S48 谷脇 清隆	H03 今城 律雄	H11 野中 康充	H25 赤阪 駿太
S32 岡見 克彦	S48 村上 健治	H03 上原 紀之	H11 向井 信吾	H25 磯 比呂志
S32 伊達 萬平	S49 倉智 博久	H03 内生蔵 正浩	H12 奥野 史也	H25 岩崎 茉衣子
S34 榎並 禎一	S50 東 辰雄	H03 栄森 信広	H12 小林 正明	H25 尾澤 かほる
S34 木野 納	S50 中川 知和	H03 沖永 浩樹	H12 竹井 信行	H25 男澤 秀明
S34 村上 均	S50 前田 元	H03 甲斐 陽一	H12 田中 崇敏	H25 北川 夏子
S35 上坂 達生	S50 吉川 正道	H03 児山 潤	H14 浅津 秀明	H25 月足 龍之輔
S35 奥田 禮三	S52 佐々木 啓益	H03 須原 政之	H14 竹内 健	H26 岡崎 瑞祈
S35 喜多嶋 浩	S52 関 徹	H03 中村 勤也	H14 内藤 宏	H26 奥中 芽映
S36 伴 務	S52 西田 裕一	H03 西山 誠治	H14 八木 利典	H26 小松 史人
S36 武知 ハルミ	S53 八河 泉	H04 今峰 秀樹	H14 山中 祐治	H26 蛭田 友貴
S37 富永 純精	S54 大浜 祥治	H04 大塚 宏	H15 片岡 誠	H26 横山 弘堯
S37 豊田 収二	S54 林 良紀	H04 岡本 幸治	H15 田中 慶史	H26 山谷 達也
S37 平田 照宙	S55 岩崎 知司	H04 坂本 洋	H16 河井 雄志	H26 山嵜 優
S37 森田 俊一	S55 榎本 朋彦	H04 広瀬 成志	H16 滝口 裕太	H26 森野 達也
S38 岩田 耕一	S55 大槻 利幸	H04 増地 容子	H16 田中 紘平	H26 丸尾 茂喜
S38 西川 榮一	S55 坂本 泰之	H04 松島 充広	H17 内田 吾紀人	H26 杉岡 秀平
S38 深井 汪	S55 藤田 幸治	H05 牛尾 知雄	H17 手塚 友	H27 五十子 侑葵
S39 大久保 延壽	S55 南 均	H05 木村 幸二	H17 深尾 朋寛	H27 石井 健太郎
S39 坂上 博之助	S55 明賀 俊治	H05 田中 元史	H17 深尾 真理	H27 杉山 幸那
S39 寺内 賢一	S56 上田 和光	H05 松本 和徳	H17 本山 英延	H27 杉山 将啓
S39 西川 龍治	S56 濱浦 安郎	H05 柳田 学	H17 山岡 正	H27 西浦 充
S39 三井 宜之	S56 松岡 和宏	H06 植田 晋太郎	H18 滝 順次	H27 福永 篤志
S40 赤木 弥三郎	S56 脇田 雄一	H06 鷹野 誠	H18 滝口 春香	H28 今井 藍子
S40 奥田 一	S57 山本 恵章	H06 竹添 忠	H19 田中 小有里	H28 大原 海人
S40 行松 慶二	S58 中西 善久	H06 田中 久人	H19 田中 資人	H28 川村 遊
S41 岡谷 鋼	S58 藤原 康秀	H06 脇田 尋樹	H19 森 恵子	H28 戸野 侃
S41 各務 正俊	S59 川崎 幸一	H07 岩熊 秀治	H20 上原 了	H28 藤澤 晃太郎
S41 賀来 克彦	S60 前田 利也	H07 江崎 道則	H20 藤崎 明裕	H29 佐藤 菜乃子
S41 宅 清光	S60 松山 雅人	H07 定 道生	H20 村上 俊平	H29 白石 貴也
S41 竹花 洋一	S61 石崎 順	H07 田中 靖幸	H20 山崎 悠	H30 稲毛 桃子
S41 遠山 恵夫	S61 岩崎 公一	H07 中西 芳文	H20 吉田 徳幸	H30 今西 凜
S41 山下 晃	S61 小川 喜幸	H08 大野 圭輔	H20 古田 沙織	H30 北坂 大志
S41 競 奈尾	S61 式田 尚人	H08 桐山 博之	H21 片山 大	H30 川尻 真広
S42 浅井 保彦	S61 長沢 仁志	H08 小森 武廉	H21 山田 浩司	H30 小松 蒼
S42 城戸 良弘	S62 奥村 啓之	H08 櫻井 岳暁	H22 天辰 悠	H30 松清 良雄
S42 野村 興世	S62 辻本 公一	H08 山田 晃司	H22 江藤 健一朗	H30 松重 諒
S43 鈴木 澄夫	S62 中浦 亨	H08 吉澤 剛	H22 北本 匡	H30 和田 励一郎
S43 中村 寿臣	S62 山口 嘉温	H09 中原 章	H22 原 広憲	
S43 舩井 元	S62 山崎 秀人	H09 前島 展也	H22 前田 譲章	
S45 神垣 英章	S63 小椋 一徳	H10 石野 徹	H22 森 裕紀	
S45 金城 奉逸	S63 増地 伸之	H10 岩崎 倫敦	H23 刀根 真理子	
S45 太宰 俊造	S63 松本 和彦	H10 杉原 桂太	H23 中澤 知大	

平成 30 年 7 月吉日

大阪大学漕艇部後援会会員殿

大阪大学漕艇部後援会
会長 前田 元

平成 30 年度後援会費納入のお願い

拝啓

暑さも厳しさを増してまいりましたが、後援会の皆様方にはおかれましてはお変わりなくご健勝のこととお喜び申し上げます。大阪大学漕艇部に対しまして平素よりご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年 5 月 3 日～6 日の朝日レガッタは強風による悪コンディションで、度々のレース中断に見舞われました。試合数が減少し、敗者復活戦がなくなった状況で、男子対校エイトは 500m となった予選で残念ながらコース侵害による除外処分となりました。しかしながら、女子対校クオドルプルは決勝 4 位という過去最高の順位に入りました。また、H14 卒業の皆様より寄贈頂いたテントが強風のため破損してしまいましたが、遠山様 (S41) からいただいたご寄付により買い換えることができました。遠山様にはこの場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

6 月 3 日の阪名戦では対校クルーは男女ともに優勝しました。男子は 2 年ぶりに雪辱を果たし、女子は 2 年前に OB/OG からのご寄付で作成した優勝トロフィーを初めて手にすることができました。喜びもひとしおだったと思います。このあとは、8 月 11 日～12 日に関西選手権、9 月 6 日～9 日にインカレが控えております。万全の体制で臨むべく努力をしているところです。

今年度は新人が 36 名入部し、部員数は 99 名となっています。昨年度より女子の合宿用として近隣のアパートを借りていますが、今後は、艇庫の 2 階部分に合宿所の増築ということも念頭に置く必要がありそうです。また、古くなった艇の買い換えや部員増による経費の増加も予想されています。

平成 30 年度の後援会費の目標額は昨年度と同じ 650 万円ですが、現時点で 200 万円以上不足しており、ラストスパートが必要です。また、未来基金の「大阪大学未来基金体育会漕艇部支援事業」の方にご寄付いただきました場合にも、後援会費のご納入と同じく『淀』に掲載させていただきます。是非とも皆様方の暖かいご支援をよろしくお願いいたします。

敬具

記

- 会 費 : 1 口 5,000 円 ※できるだけ 3 口以上でお願い致します。
- 振込先 : <ゆうちょ銀行> 加入者名 大阪大学漕艇部後援会
- ・同封の振込用紙をご利用の場合→口座番号 00990-2-3096
 - ・郵便キャッシュサービスからのご送金の場合
→記号 00990 番号 30956 名前 大阪大学漕艇部後援会
 - ・他銀行の ATM からゆうちょ銀行へご送金の場合
→支店番号 099 当座預金 口座番号 0030956
(「支店名を選択」の画面で「ア、イ、ウ・・・」の中から「セ (ゼロのセ)」を選択してください。)
- <三井住友銀行> 豊中支店
普通口座 大阪大学漕艇部後援会
口座番号 1733836
- <ペイパル> ペイパル Web ページ (<http://ourc.info/kouenkai/paypal/>)
- ・大阪大学漕艇部のトップページ(<http://ourc.info/>)→「後援会」→「後援会費納入のお願い」→「大阪大学漕艇部後援会・ペイパル」
 - ・「大阪大学漕艇部後援会 ペイパル」で検索 (Google、YAHOO!JAPAN)
- <未来基金> 大阪大学漕艇部のトップページ→「未来基金」



後援会費の管理は下記漕艇部マネージャーに委託しておりますので、ご不明な点がございましたら下記宛にご連絡ください。

後援会担当：降矢名甫子

電 話 : 090-3887-6579

E-mail : xxxget.downxxx@gmail.com

後援会費「口座自動振替」および「ペイパル」のご案内と

いずれかのご採用のお願い

「口座自動振替」方式は、初めに口座振替のお手続きを頂くだけでその後はご指定の金融機関の預金口座から指定日に自動的に振替となりますので、会員の皆様にお振込のお手数をおかけすることなく、また振込手数料のご負担もありません。また、金額の途中変更や自動振替の中止も可能です。口座自動振替に興味を持たれた方は、資料をお送りしますので下記宛にご連絡下さい。

「ペイパル」方式は、インターネットを利用したクレジットカードの決済サービスであるペイパルを利用する方式です。ペイパルでは「単回の決済」と「定期的な決済」のいずれか、あるいは両方をお選びいただけます。「単回の決済」では、インターネットを通じたお手続きにおいて選択していただいた金額が 1 度だけ決済されます。お好きなときに、また何度でも利用できます。お手続きと決済の料金のご負担はありません。「定期的な決済」では、インターネットを通じたお手続きにおいて選択していただいた間隔（6 ヶ月あるいは 12 ヶ月）において、選択していただいた金額が上記の「口座自動振替」と同様に、自動的に決済されます。お手続きいただいた日が第 1 回目の決済の日となります。口座振り替え申し込みの手続きは必要なく、お手続きと各回の決済の料金のご負担もありません。決済の間隔と金額の途中変更と決済の中止も可能です。ペイパルに興味を持たれた方は、下記 Web ページからペイパルをご利用下さい。

「口座自動振替」方式、あるいは「ペイパル」方式による「単回の決済」と「定期的な決済」をご利用いただくことにより、後援会にとりましても財政基盤の安定化や計画的な支出が可能となります。是非ともいずれかのご採用についてご検討をいただきますようお願いいたします。

敬具

記

<口座自動振替>

➤ 会費振替日（引き落とし日）

毎年 1 月 4 日、4 月 4 日の 2 回（金融機関休業日は翌営業日）

- ・ どちらか 1 回でも、2 回分納でも可能
- ・ 振替口座残高不足の場合、引き落としできません。ご注意願います。
- ・ 現在手続きされた場合、来年度（平成 31 年度：2018 年 9 月～2019 年 8 月）からの適用となります。

➤ 申込希望期日 振替開始日の 3 ヶ月前まで

- お問い合わせ先 後援会担当マネージャー 降矢 名甫子
TEL 090-3887-6579
E メール xxxget.downxxx@gmail.com

■ 口座自動振替方式について

- ・ リコー（株）子会社で東証1部上場のリコーリース（株）の口座振替制度を導入します。
- ・ 国内ほとんどの金融機関でご利用が可能です（新たな口座開設は不要）。

＜ペイパル＞

- 会費決済日
- 「単回の決済」
 - ・ 決済は、インターネットを通じたお手続きを頂いた日。
 - 「定期的な決済」
 - ◇ 6ヶ月毎
 - ・ 1回目の決済は、インターネットを通じたお手続きを頂いた日。その後は6ヶ月毎。
 - ◇ 12ヶ月毎
 - ・ 1回目の決済は、インターネットを通じたお手続きを頂いた日。その後は12ヶ月毎。
- ※クレジットカードがストップしていますとお手続き頂くことができません。ご注意願います。

- お手続きの期日 随時

- ペイパル Web ページ (<http://ourc.info/kouenkai/paypal/>)
- ・ 大阪大学漕艇部のトップページ→「後援会」→「後援会費納入のお願い」→「大阪大学漕艇部 後援会・ペイパル」
 - ・ 「大阪大学漕艇部後援会 ペイパル」で検索（Google、YAHOO!JAPAN）
 - ・ QR コード



- お問い合わせ先 ペイパル促進担当幹事 鷹野 誠
TEL 090-8199-1067
E メール takano23makoto@yahoo.co.jp

■ ペイパル方式について

- ・ ペイパルは世界最大規模のオークションサイト eBay の子会社です。
- ・ インターネットバンキングの開設は不要です。
- ・ ペイパルは、他人のクレジットカード情報の不正利用を含む不正取引防止のため、24 時間 365 日監視を行っています。